

GIGA スクール構想の実現に向けた周南市の取組

Vol.1

ICT 教育推進による児童生徒の学びの保障と充実

GIGA スクール構想とは

一人一台の学習者用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、全ての子どもたちに対して、それぞれに適した学習を提供し、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現しようとする全国で展開される取組のことです。

これまでの教育実践と最先端の技術をベストミックスさせることにより、教師の力も、児童生徒の力も、最大限に引き出すことが可能となります。

一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有し、児童生徒同士で双方向の意見交換が可能になり、多様な意見にも即時に触れられます。

協働学習

導入される学習者用端末



iPad(キーボード一体型ケース付)

周南市では、これまでに整備した学習者用端末 1283 台に加えて、新たに iPad 9934 台を導入し、「一人一台」を実現します。

既存端末：富士通製 ARROWS Tab (windows)

これまでの教育実践の蓄積

×

ICT

=

学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

導入後の授業イメージ



大型ディスプレイ

電源キャビネット

無線LAN

学習者用端末

児童生徒が同時に別々の内容を学習でき、個々人の学習履歴を記録することで、一人ひとりの学習状況に応じた個別学習が可能になります。

個別学習

教師は授業中でも一人ひとりの反応を把握でき、子どもたち一人ひとりの反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能になります。

一斉学習

このリーフレット「GIGA スクール構想の実現に向けた周南市の取組」は、今後も継続して発行します。

周南市教育委員会学校教育課